

TEAM MITANI

2023 全日本トライアル R-2 九州大会 参戦レポート

「IAS1-2 位 (二戦連続)・IA2 位・IB1 位 (2 連勝)」

★全日本トライアル選手権 新体制紹介

TEAM MITANI Honda HRC クラブ MITANI 監督・三谷知明

VERTIGO with MITANI GASGAS with MITANI 監督兼 副監督・三谷英明

TEAM MITANI Honda マシン:RTL301RR

小川友幸 氏川政哉

HRC クラブ MITANI マシン:RTL301RR RTL260R

久岡孝二 村田慎示 山中玲美 川添蒼太 古市光 田中裕人 廣畑仲裁 (montesa で活動中)

VERTIGO with MITANI マシン:COMBAT NITRO3.0

福留大登 村田隼

GASGAS with MITANI マシン:GASGAS PRO300GP

武田呼人 (スペイン戦参戦中)

出場選手権:全日本トライアル選手権(全7戦) CITY TRIAL(IASのみ全8戦へ全日本格式)

● 国際A級スーパークラス

ライダー : 小川友幸(46歳) 氏川政哉(20歳) 久岡孝二(23歳) 福留大登(17歳)

アシスタント or サポート : 田中裕大(小川友幸選手) 氏川湧雅(氏川政哉選手) 久岡誠二(久岡孝二選手) 福留良太(福留大登選手)

● 国際A級クラス

ライダー : 村田慎示(48歳) 川添蒼太(21歳) 田中裕人(43歳)

アシスタント : 上田万法(村田慎示選手) 川添真也(川添蒼太選手) 中谷博彦(田中裕人選手)

● 国際B級クラス

ライダー : 村田隼(20歳) 古市光(26歳) 奥田欽哉(60歳)

アシスタント :

● レディースクラス

ライダー : 楠玲美(27歳)

アシスタント : 楠 貴裕(楠玲美選手)

メカニック フォロー : 小川千秋 藤波由隆 三谷英明 三谷知明 川村道徳 田中芳樹 姫野秀久 山口賢吾 三谷将己

2023 全日本活動 メンバー TOPIX

☆ IAS に、久岡孝二選手がホンダにマシンをチェンジして、チームに戻り活動してくれることになりました。

☆ IA に、田中裕人選手が復活スポット参戦

☆ IB に、グランドチャンピオン優勝の村田隼選手が VERTIGO にて、ルーキーイヤータイトルを目指す

☆ IB に、HRC クラブ MITANI & LEO で古市光選手が参戦。

☆ 廣畑仲裁選手が日本を離れ、スペインの MONTESA タレントチームへ舞台を移す。

RACE DATA

全日本トライアル選手権 第2戦熊本・山鹿大会

- 開催日：2023年4月23日
- 開催地：熊本県・矢谷溪谷キャンプ場
- 観客：800人 ■気温：22度 ■天候：晴れ
- 競技：10セクション×2ラップ+SS-2セクション
- 持ち時間：4時間30分（10セクション×2ラップ）
- 最多クリーン数：氏川政哉（ホンダ）／13

● 国際A級スーパークラス

☆1位☆：小川友幸 ☆2位☆：氏川政哉 7位：久岡孝二 11位：福留大登

● 国際A級クラス

☆2位☆：田中裕人 11位：村田慎示 23位：川添蒼太

● 国際B級クラス

☆1位☆：村田隼 6位：古市光 16位：奥田欽哉

● レディースクラス

欠場：楠玲美

(R-2 九州大会)

2戦目遠征は、IB奥田さんに同行してもらい、金曜日の早朝出発。運転交代をしながら順調に移動し、九州に入りました・・・直後に・・・チームトラックのリアタイヤ破裂・・・まじか??高速路肩をなんとか走行できたので、一番近いICで降りました。会場に到着できるのか?不安。なんとか15:00くらいにトラックのタイヤを交換してくれる所を見つけました。不幸中の幸いで、大事に至ることはなく、タイヤを交換して周りの壊れているものを取り除いたら普通に走れるようになり、一安心でした。もし、会場に辿りつけなかったことを考えると、ライダーの今季最高の成績はなかったかもしれない・・・。

2023 R-2 PIT



● 国際 B 級クラス

ゼッケン 68 : 村田隼選手 20 歳

VERTIGO with MITANI NITRO250

プレッシャーからか？ 極度の緊張からか？ 安定しない走りが続いて、減点が増算されていくも終始 1 位をキープしていた、最終ラップ最終セクションで 5 点を取りあきらめかけていた勝利は・・・逃げ切りの開幕 2 連勝を飾った。



● 国際 B 級クラス

ゼッケン 24 : 古市光選手 26 歳

HRC クラブ MITANI & LEO RTL260R

今まで結果につながる試合展開 or 走りはできていなかったが、今回は、lap を通して結果につながる走りが出ていた、全日本自身最高位を獲得する 6 位入賞だ。



● 国際 B 級クラス

ゼッケン 27 : 奥田欽哉選手 60 歳

GASGAS with MITANI PRO300GP

相性のいい好きな会場らしく今年も九州遠征での参戦。昨年は、雨での wet コンディションでポイント獲得したが、今年は快晴の dry コンディションが吉と出るか凶と出るか？ 惜しくも 16 位でポイント獲得ならずでしたが、会場の地形は得意パターンようだ。



● レディースクラス

ゼッケン 1 : 山中玲美 27 歳

HRC クラブ MITANI RTL260R

新生活 新天地で仕事の都合で欠場となった

● 国際A級クラス

ゼッケン 44 : 田中裕人 43 歳

HRC クラブ MITANI RTL260R

ベテランのいい年齢にはなっているが実力的に、勝利にこだわるのは、当然だ。実力は出し切った、2位と不満そうだったが、現状出し切った成績に、すっかりしている様子だった、優勝とはならなかったがブランク考えると、素晴らしい活躍だ。



● 国際A級クラス

ゼッケン 17 : 村田慎示選手 48 歳

HRC クラブ MITANI RTL300R

ここ数年から、ワーストの入るポジション、長年の活躍から行くと、こんな時もあるだろうけど、でもこんなことぐらいでは、くじけてはいないだろうし、「きっと元へ戻してくる、立て直してくる」まだまだシーズンは始まったばかり、結果にこだわる試合展開に期待する。



● 国際A級クラス

ゼッケン 46 : 川添蒼太選手 21 歳

HRC クラブ MITANI RTL260R

今回、母親がアシスタント役を務めた。全く歯が立たなかった開幕戦に比べたら、いい走りをしていて、IA の走りで戦っていた、やはり精神的な大きな支えとなる、母親の協力は、結果的によかった、23 位だ！ポイント獲得が見えてきた。



● 国際A級スーパークラス

ゼッケン 1 : 小川友幸選手 46 歳

TEAM MITANI Honda RTL301RR

不調の開幕戦から 2 週間、走りを見ていると、まだまだ本来の走りではないものの、勝利へのこだわり、勝つための走りは、ライバルを圧倒的に寄せ付けない何かがある、この決して良くは無い状況での、今期 1 勝目！この早い段階での勝利。同じ時代で戦うライバルにとって脅威だと思う、どのような展開で、今シーズン戦うのか楽しみだ！



● 国際A級スーパークラス

ゼッケン 3 : 氏川政哉選手 20 歳

TEAM MITANI Honda RTL301RR

リズムは、開幕戦のリズムで、SEIYA くんスタイル。開幕戦優勝のプレッシャーは、無くはない。しかし展開的には、悪くはない。走りも悪くない、大きく加算される最大ペナルティを取りすぎてしまった。まとめるという意味でまとめきれなかったところが結果となった、チームとしては 1-2 の、活躍に満足だが、SEIYA チームとしては悔しい R-2 となった。



● 国際A級スーパークラス

ゼッケン 9 : 久岡孝二選手 23 歳

HRC クラブ MITANI RTL301RR

ホンダ 2 戦目での走りは、通常ステージでは、良くは無かったが、スペシャルステージでの走りは、今季最高の会心の走りだったといえる、あの走りを lap1-lap2 でできるようになれば表彰台も十分可能性がある、SS で 9 位から 7 位に上がる大逆転劇だ。



● 国際A級スーパークラス

ゼッケン 21 : 福留大登選手 17 歳

VERTIGO with MITANI NITRO300

VERTIGO の FI300 の性能が、大ちゃんと相性がいいように、見えるくらい良い走りをし始めている。綺麗な走りをするし、キレイいい、開幕戦に比べて走破力も増しているし、きちんとクリーンするところはクリーンする、11 位と自己最高位 惜しいのは 1 点差で SS 進出を逃したことだ、これからがますます期待できるライダーだ。



各クラス 表彰



IB HAYATO 1 位



IA HIROTO 2 位



IAS GATTI 1 位

TEAM MITAN : 三谷知明